

災害時の体制と 被災地への支援について

平成28年2月29日(月)

水害時の避難・応急対策検討ワーキンググループ(第4回)

豊岡市





◆非常時は防災課を総務課が支援

平時	O号非常配備時	災害対策本部等設置時
防災監 1名		防災監 1名
【防災課 6名】 防災課長 1名 防災課参事 1名 防災係 3名 消防係 2名	防災課職員1名 総務課職員1名 階 ※必要に応じ防災監or 防災課長が共に配備	【防災課 6名】 防災課長 1名 防災課参事 1名 防災係 3名 消防係 2名 防総
【総務課職員 19名】 総務課長 1名 総務課参事 1名 行政係 5名 文書法制係 3名 文書法制係 2名 現業職員 7名 ※現業職は、運転手・ 用務員等	0号非常配備時は、 防災課職員6名と総務課の 行政職職員12名が1名ずつ ペアを組み、風水害や地震	総務課職員は主に情報収集に努め 総務課職員は主に情報収集に努め 総務課職員は主に情報収集に努め 総務課職員は主に情報収集に努め 総務課職員は主に情報収集に努め の の の の の の の の の の の の の の の の の の の
平時は3階と4階に分かれ 別々に事務を執っている	毎に一定の基準に達すると 情報収集や監視体制のた め24時間職場に詰める	全員が災害対策本部のある 3階で防災対応に当たる



1. 改善を要する被災地支援のパターン

X

県

要請が無いので被災地支援に参加せず

未被災 (市町村)

未被災 市町村

未被災 市町村

未被災 市町村

未被災 市町村

未被災 市町村

個別支援

個別支援 個別支援

被災市 Α

被災町 B

個別支援 個別支援 個別支援

> 未被災 未被災 未被災 (市町村) 市町村 市町村

B町はマスコミから代表的被災地として取り 上げられたことから、多くの支援が集まった が、個別支援であるため捌くことができない。 一方でA市には支援が集まらず人手が足り ていない。また県内に被災地支援を行って いない市町村がある。他者の調整が必要。

Y県(近隣)

未被災 市町村

未被災 「市町村」 未被災 市町村

未被災 「市町村」

未被災 「市町村」

未被災 「市町村」

未被災

未被災

未被災

市町村

市町村

市町村

協定締結 市町村

未被災 市町村

個別支援

個别支援

個別支援

個別支援

未被災 市町村

> 協定締結 市町村

Z県(遠方)

未被災 (市町村)

未被災 市町村

未被災 市町村

未被災 市町村。



つりよりと井に共

豊岡市

目指すべき被災地支援のイメージ

X

県

1調整

個別支援からグループ支援に

災害支援は、ま ず被災していな い県内市町村の 支援を優先する

未被災 未被災 未被災 市町村 市町村 市町村 支援の調整

> 未被災 市町村

支援窓口

支援体制をマ

X

県

グループで支援

被災市

被災町 B

グループで支援

都道府県は、被 災地支援の枠組 みを作ると共に 状況に応じて情 報提供できる市 町村を斡旋する

未被災 支援窓口

支援の調整

市町村

未被災 市町村

未被災 市町村

未被災 市町村 Y県(近隣)

県内で支援体制が不足する場合 は、隣接府県に応援を求める

被災経験 を持つG市 (登録)

未被災 未被災 市町村

市町村

Y県 取りまとめ 未被災 市町村

未被災 未被災 市町村 市町村

グループで支援

未被災 市町村

未被災 市町村

Z県(遠方)

被災経験 を持つH市 (登録)

協定締結 市町村

個別支援

協定締結市町村以 外の遠方からの支 援は、情報提供程 度に留める

コウノトリ悠然と舞うふるさと